

既存施設の総合的活用について

提案内容	<p>雲南市内には公設施設、民間施設（健康の森、吉田グリーンシャワーの森、県民の森、道の駅等）がありますが、これらの施設が時代の変化に対応し国民のニーズに答えるような柔軟で迅速な取り組みが行われていない様に思います。</p> <p>近年、環境問題が大きな課題の中、自然にふれあい親しむことを希望する方々が増えています。このニーズをとらえ現在ある施設に経費を掛けずにキャンプ場を造り、各施設が連携しあい多くの方々に雲南市へ来場頂くシステムも構築しキャンプを希望する方々に「雲南市へ行けば何時でもキャンプが出来る雲南市」を目指されることを願います。</p> <p>また、施設の経営改善を図るため共同でキャンプに必要な食材、薪、日用品等を提供する仕組みも考えられては如何でしょうか。</p> <p>国土交通省との連携ではなく、雲南市が考え市民の期待に応える道を迅速に実行して頂くことを希望します。</p>
回答	<p>新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、風通しがよい環境下でのレジャー活動に注目が集まるなか、昨今のキャンピングブームと相まって、キャンプ場のニーズが高まっています。</p> <p>市内でキャンプ場を有している指定管理施設は、「かみくの桃源郷」、「木次健康の森」、「明石緑が丘公園」、「吉田グリーンシャワーの森」の4施設ですが、市としましては、既存施設の充実を図る観点から、お客様ニーズを指定管理者と連携しながら把握に努め、可能なことから取り組んでいきたいと考えております。</p> <p>特に近年では、キャンプに伴う電源確保のニーズが高まっており、施設へのA C電源設置に取り組むこととしております。</p> <p>ご提案いただきました「現在ある施設に経費を掛けずにキャンプ場を造る」ことにつきましては、交流人口拡大に向けてのひとつの方策であると考えておりますので、キャンプ場の適地性やニーズ、管理運営面などを含め、各指定管理者と協議してまいります。</p> <p>次にご提案いただきました「経営改善を図るため共同でキャンプに必要な食材、薪、日用品の提供」につきましては、市内指定管理施設へ情報提供し、指定管理者と共に協議してまいります。</p> <p>今後、新型コロナウイルス感染の状況を見極めながら、皆様の安全と快適な利用環境づくりに向け、指定管理者と検討してまいりますので、ご理解頂きますようお願い致します。（回答部署：産業観光部産業施設課）</p>